

令和8年度子ども農山漁村交流プロジェクトセミナーのプログラム

【主催】 総務省・内閣官房・文部科学省・農林水産省・環境省

【開催テーマ】 農山漁村の資源・課題×探究的な学習×宿泊行事から生きる力の育成と関係人口の創生へ

【開催日時】 令和8年11月26日(木)13:10～15:20(2時間10分)

【参加方法】 オンライン開催(※参加無料・人数制限無し・“複数の方”との同時視聴でも構いません。)

【参加対象】 子供農山漁村交流に送り側・受入側に関わっている方、子供農山漁村交流にご関心のある方

【プログラム】 以下の表参照

時間	所用時間	プログラム
13:10	2分	主催者挨拶
13:12	5分	国の施策説明(※子ども農山漁村交流プロジェクトと関連府省の施策の紹介) 総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室 専門官
13:17	5分	事前案内「農山漁村地域の資源・課題を活かした“学校の宿泊行事×探究的学習”とは
13:25	30分	【特別講演】 AIでは辿り着けない“現地で学ぶ探究”へ ～行事を探究へ転換する自治体連携×職場体験×観光大使の挑戦～ 東海村教育委員会 指導室 指導主事 石川 友康 氏（茨城県東海村）
13:55	5分	休憩
14:00	20分	【事例発表1(受入側)】 熱い大人との出会いが、いつか”帰ってくる理由”になる ～子ども・学校・受入側が全員Winになる地域探究の後方支援～ アーストラベル水戸(株) 代表取締役 尾崎 精彦 氏（茨城県水戸市）
14:20	20分	【事例発表2(送り側)】 農山漁村の資源・魅力を活用した「地域交流・探究型旅行モデルプラン」の企画・実証・公開に向けて ～日本の地域の将来を子供たちと共に考えるきっかけづくり～ 武蔵高等学校中学校 副校長／地域探究旅行研究会 代表 加藤 十握 氏（東京都練馬区）
14:40	40分	【講師・発表者との対話の時間】 参加者から事前にいただきましたご質問にお答えします □回答者:東海村教育委員会 指導室 指導主事 石川 友康 氏（茨城県東海村） □回答者:アーストラベル水戸(株) 代表取締役 尾崎 精彦 氏（茨城県水戸市） □回答者:武蔵高等学校中学校 副校長 加藤 十握 氏（東京都練馬区） □進行:（一財）都市農山漁村交流活性化機構 花垣 紀之 氏
15:20		閉会 ※司会による閉会のご案内、アンケート回答のお願い